

## 2010年度ジェロントロジー研究助成対象者リスト

No	氏名	所属	研究テーマ	研究形態	決定金額(万円)
1	畠山明子	北星学園大学大学院 社会福祉学研究科 大学院生	ライフストーリー分析による高齢転出者の社会関係に関する研究 ー過疎高齢社会として旧産炭地域をフィールドとしてー	個人	36
2	野内類	東北大学 加齢医学研究所 研究員	加齢と感情が記憶に及ぼす相互作用の脳内機序の解明 ー健常高齢者と健常若年者を対象としたfMRI研究ー	共同	50
3	金圓景	日本福祉大学 地域ケア研究推進センター 研究員	認知症高齢者の家族会から広がる地域ネットワーク活動に関する研究	共同	50
4	長谷川倫子	横浜国立大学 環境情報学府 大学院生	団塊世代における音楽体験と音楽聴取の関連要因	共同	45
5	羅 珉京	同志社大学大学院 社会学研究科 大学院生	高齢者入所型福祉施設の地域福祉実践に関する研究 ー特別養護老人ホームと地域社会との関係構築の実態からー	個人	45
6	日比優子	静岡英和学院大学 准教授	高齢者による情報機器の操作に及ぼす遂行機能の影響	個人	45
7	丹波史紀	福島大学 行政政策学類 准教授	高齢者介護サービスにおける苦情解決システムの構築に関する実証的研究	個人	45
8	工藤妙子	大泉生協病院 医療ソーシャルワーカー	短期入所施設を転々とする「めぐり」高齢者の選択的最適化と補償	共同	45
9	林原好美	つくば国際大学 非常勤講師	地域で暮らす独居高齢者の生活関連因子と身体栄養状態の変化に関する実態調査 ー縦断研究からー	共同	45
10	吉永真理	昭和薬科大学 臨床心理学研究室 教授	高齢者が模擬患者ボランティアをすることの意味 ー生涯学習への意欲と健康に及ぼす影響の検討ー	共同	45
11	渡邊美保	福岡大学 医学部看護学科 助手	地域住民を対象にした骨粗鬆症予防プログラム構築のための基礎的研究	共同	33
12	中村Thomas裕美	埼玉県立大学 保健医療福祉学部 講師	リスクアウェアネス・プログラムを用いた高齢女性の家事動作時転倒予防に関する研究	共同	36
13	西口亜悠	関西学院大学大学院 人間福祉研究科 大学院生	高齢者の退院支援におけるスクリーニングシートの有用性に関する要因研究	共同	20
14	小松美砂	四日市看護医療大学 准教授	高齢施設への移転(relocation)時の早期介入に関する研究 ー入居時アセスメントシートの作成と活用ー	共同	35
15	竹中優子	神戸大学大学院 人間発達環境科学研究科 研究員	高齢者の社会観と投票行動に関する研究	共同	40
16	澤岡詩野	ダイヤ高齢社会研究財団 主任研究員	I C Tを活用した後期高齢期における社会活動継続に関する研究	個人	40
17	丸尾智実	大阪市立大学大学院 看護学研究科 大学院生	地域住民の認知症の知識とケアに対する自己効力感を評価するための指標の確立	個人	40

2010年度ジェロントロジー研究助成対象者リスト

No	氏名	所属	研究テーマ	研究形態	決定金額(万円)
18	緒方泰子	千葉大学大学院 看護学研究科 准教授	利用者の経験にもとづく訪問看護サービスの 質評価指標開発の試み ー訪問介護ステーションを利用する高齢者の 視点からー	共同	40
19	大坂紘子	東北大学大学院 文学研究科心理学研究室 客員研究員	中高年ボランティアの老いへの準備行動に関 する研究 ー高齢者を援助する地域ボランティア活動と ボランティア自身の老いへの備えの関連性ー	個人	25
20	森明子	認知症介護研究・研修大府 センター 研究部 研究員	認知症高齢者と介護者スタッフのコミュニ ケーションに役立つ写真集の開発研究に関す る研究	個人	40
				助成 額計	800

※共同研究の場合、代表者のみ記載  
※所属は研究完了時を記載